

市長定例会見

令和5年7月12日（水曜日）10時00分～

- 1 「こどもおしごとチャレンジ」の取組について
- 2 民間主導型アンテナショップの設置について



「こどもおしごとチャレンジ」コンセプト

こどもおしごとタイケン



しごとは、たのしいからはじまる。

「こどもおしごとチャレンジ」 コンセプト



しごとは、たのしいからはじまる。

こどもおしごとチャレンジの概要

- (1) 対 象 小学生（主に、小学3～6年生）
- (2) 目 的 体験を通じて、楽しさを提供
将来に向けて視野を広げるきっかけづくり
子どもの成長を支援
- (3) 手段・成果 「仕事体験」+「楽しさ」
 - ・近隣では経験できない体験・職業にも出会える
 - ・いろいろな職業に興味を持つ
 - ・将来、社会人・職業人として自立していくための意欲・態度や能力を身に付けるきっかけとなる
- (4) 実施場所 ペアシティ三原西館を中心に、本郷生涯学習センター、
くい文化センター、大和文化センター など

「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



こどもおしごとチャレンジの概要

	名称	概要
1	こどもおしごとチャレンジ講座 「FUNチャレンジ」の開催 予算額：10,000千円	<ul style="list-style-type: none">・仕事体験講座や職場体験を実施・毎月、土・日曜日を基本に定期開催・市内外の各種企業・事業者等と連携・第1回講座を7/23(日)開催。7/18(火)17時まで申込受付中
2	こどもおしごとオンライン講座 「FUNオンライン」の開催 予算額：2,000千円	<ul style="list-style-type: none">・楽しみながら、将来の仕事・職業への関心や探求心を育むオンライン講座を開催（月1回ライブ配信）・社会で活用できる知識などを学ぶ・第1回ライブ講座を7/28(金)開催。7/25(火)17時まで申込受付中
3	こどもおしごと体験イベント 「FUNフェスティバル」の開催 予算額：2,000千円	<ul style="list-style-type: none">・企業等の取組から仕事・職業等を学ぶイベント（年1回開催）・子どもとさまざまな企業・会社との出会いの創出・セミナー・講演形式、展示・ブース形式で、11/19(日)に開催予定
4	こどもおしごと学びの拠点づくり 映像コーナー 「FUNスポット」の設置など 予算額：6,000千円	<ul style="list-style-type: none">・ペアシティ三原西館2階 児童館「ラフラフ」隣接の談話ホールに映像コーナーを設置・7/23(日)14時～ オープン・あわせて、仕事・職業を紹介する映像、講座の様子や告知などの映像の制作・発信・映像は、コーナーやYouTubeで視聴可能

「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



体験講座「FUNチャレンジ」の概要



項目	内容
開催回数	・体験講座：月3回程度 計25回以上 ・職場体験：月1回程度 計 9回以上 ・連続講座（企画～準備～実践）全 3回 計37回以上
開催曜日	年間を通じて、毎月土・日曜日を基本に定期開催。夏休みなどは平日にも開催
開催場所	・ペアシティ三原西館（市民ギャラリー，児童館，会議室など） ・本郷生涯学習センター，くい文化センター，大和文化センター ・各企業・事業者等の職場 など
対 象	小学生（※市内在住・在学を優先）
参 加 費	無料
講 師	市内外の各種企業・事業者など
申込方法	WEB，LINE，電話（申込多数の場合抽選）



▲仕事体験（イメージ）

「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



体験講座「FUNチャレンジ」の7・8月の内容

日時	場所	定員・対象	内容
7/23 (日) 14:30～16:45	ペアシティ 三原西館	①小学3～6年生・ 保護者 120名 ②小学3～6年生60名 (15名×4職種)	①オープニング講演 60分 講師：気象予報士・気象キャスター 勝丸 恭子 氏 演題：天気予報のおしごと ②体験講座 60分 職種：スイーツ開発者, ウェディングプランナー, フラワーデザイナー, キャンドルアーティスト
7/30 (日) ①11:00～12:00 ②13:00～14:00	広島空港	①小学1～3年生30名 ②小学4～6年生30名	JAL連携「空育 お仕事講座」 ①体験講座(クイズ形式)・折り紙ヒコーキ教室 60分 ②体験講座 60分 職種：航空会社客室乗務員
8/6 (日) 13:30～16:00	ペアシティ 三原西館	小学3～6年生120名 (1講座15名×4職種×2回転)	体験講座 60分×2回転 職種：チョークアーティスト, アロマセラピスト, 舞台俳優, 建築家
8/7 (月) 14:00～16:00	三原市役所	小学5・6年生10名	体験講座(市長のおしごと 市長業務の説明・体験など) 2時間 職種：市長
8/22 (火) 7:00～12:00	須波港 ～瀬戸内海	小学4～6年生10名	職場体験(タコつぼ漁, 映像視聴など) 5時間 職種：漁業従事者
8/24 (木) 10:00～12:00	三原税務署	小学5・6年生15名	職場体験(職場見学, 映像視聴, 税関係事務体験など) 2時間 職種：税務署職員
8/26 (土) 10:00～12:30	ペアシティ 三原西館	小学3～6年生120名 (1講座15名×4職種×2回転)	体験講座 60分×2回転 職種：フードスタイリスト, シンガーソングライター, 薬剤師, 販売業(寝具)



「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



子どもたちが参加したくなる仕組みづくり

講座などに参加した子どもたちへのオシゴトグッズの配付



▲オシゴトカバン



▲オシゴト社員証



▲オシゴト通帳（スタンプカード）



「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



オンライン講座「FUNオンライン」の概要



項目	内容
日 時	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年7月～令和6年2月, 新規講座月1回 ・毎月第4金曜日 17時～17時40分 (1回40分) ライブ配信 ・7月のライブ講座は28日(金)開催
方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン ・録画の視聴は随時可能
対 象	市内在住・在学の小学3～6年生
参 加 費	無料
内 容	仕事・職業の紹介, 社会の仕組み, ビジネス, お金の流れなどを学ぶオンライン講座
申込方法	WEB, 電話
その他	児童館 談話ホールの映像コーナー等でも録画を配信予定



▲▼オンライン講座 (イメージ)



「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



オンライン講座「FUNオンライン」の概要



7月 ①仕事・職業を学ぶ！講座



仕事・職業を学ぶ
業種と職種の違いについて学び、
働く選択肢の多様性を学びます。

8月 ②社会の仕組みを学ぶ！講座



社会の仕組みを学ぶ
世の中の成り立ちや、経済の仕組みを
学び、社会への理解を深めます。

9月 ③ビジネスを学ぶ！講座



働くことの大切さを学ぶ
ビジネスとはどういうことを学び、
会社の役割や働くことの大切さを学び
ます。

10月 ④マネーリテラシー講座



お金の流れを学ぶ
お金の流れや仕組みを学び
経済の成り立ちを理解します。

11月 ⑤マーケティング講座



マーケティングを学ぶ
みんなが、どんな商品を買いたいと思
うのかを分析し商品が開発される仕組
みを学びます。

12月 ⑥プレゼンテーション講座



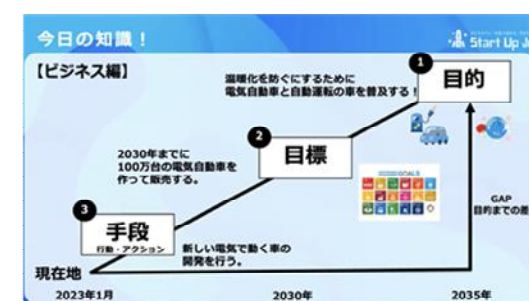
プレゼンテーションを学ぶ
自分の考えを明確に伝えるコツや共感
を得る伝え方を学びます。

1月 ⑦起業スタートアップ講座



起業・スタートアップについて学ぶ
会社を立ち上げることや、事業計画の
つくり方を学びます。

2月 ⑧未来キャリア講座



自分の未来のキャリアを考える
人生のアクションプランを考え、
目的、目標、行動の大切さを学びます。

「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



体験イベント「FUNフェスティバル」の概要



項目	内容
日 時	令和5年11月19日（日）13時～16時（予定）
場 所	ペアシティ三原西館 市民ギャラリー・児童館など
対象・定員	小学1～6年生・保護者 計200名（市内在住・在学を優先）
参 加 費	無料
出 展	企業8社程度
内 容	・セミナー・講演形式での「仕事」「職業」「企業の取組」などについての学びの提供 ・展示ブース形式での学び・体験の提供
申込方法	WEB, 電話（申込多数の場合抽選）



▲▼フェスティバル（イメージ）



「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



映像コーナー「FUNスポット」の概要

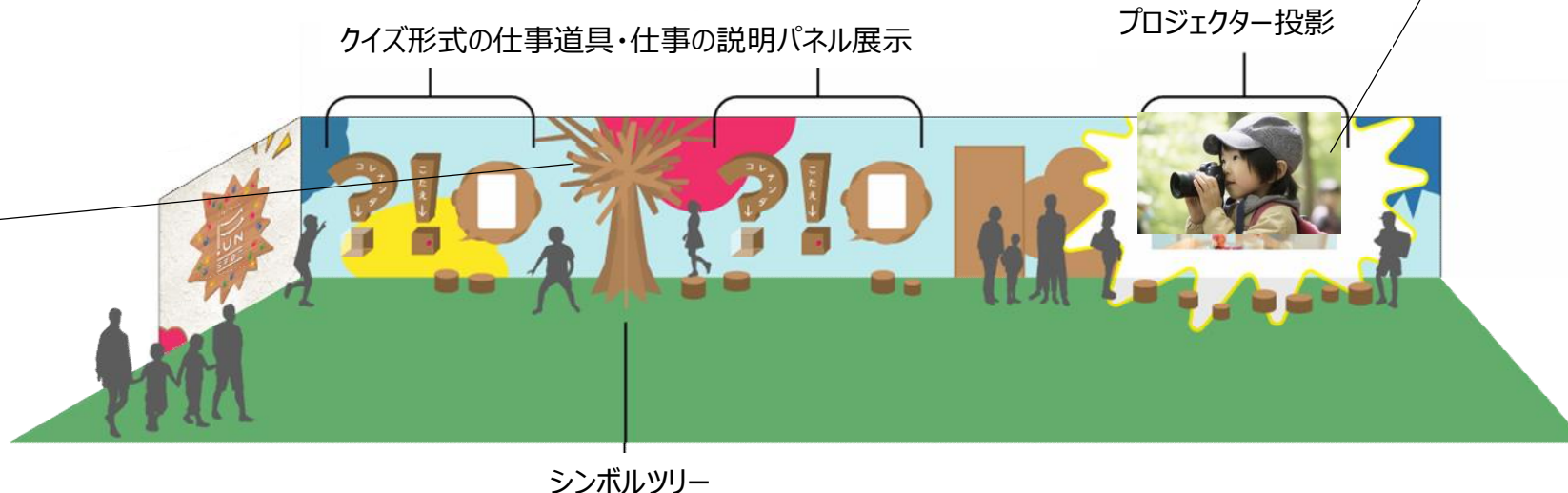


- ・ペアシティ三原西館2階 児童館「ラフraf」隣接の談話ホールに設置
- ・コーナーは、子どもたちが仕事・職業を発見できる場所で、公園のような雰囲気演出
- ・プロジェクター投影、クイズ形式の展示、仕事の説明パネルなどを設置
- ・シンボルツリーには、講座に参加した子どもたちの将来の夢や仕事を描いた短冊、写真などの吊り下げが可能
- ・7/23(日)14時に、第1回仕事体験講座の開催にあわせてコーナーをオープン。

オープンに先立ち、13時から、イラストレーターとのシンボルツリーの飾り付けイベントを開催（予約不要）



▼シンボルツリー飾りつけ（イメージ）



「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



仕事等を紹介する映像「FUNチャンネル」の概要

- ・子ども向けに、仕事・職業や企業の取組などを紹介する映像「FUNチャンネル」を順次、制作・配信
- ・映像は、映像コーナー「FUNスポット」やYouTubeで視聴可能



▲仕事を紹介する映像（イメージ）



▲市内企業や職場を紹介する映像（イメージ）



▲体験講座の様子を紹介する映像（イメージ）

こどもおしごとチャレンジ

おしごと体験講座

7月28日 13:00～ フラワーアレンジメント
7月28日 13:00～ フラワーアレンジメント
7月28日 13:00～ フラワーアレンジメント

おしごと職場体験

7月28日 13:00～ 今治造船広島工場

こどもおしごとチャレンジ

LINE で簡単予約！

友達登録で講座の情報も届く！

▲体験講座の告知
映像（イメージ）

プロモーション動画による情報発信

- ・7月1日から、新たに制作した動画により、おしごとチャレンジの取組の告知を開始
- ・動画は、市内の子どもたちが登場し、いきいきと仕事を体験する様子を撮影
- ・おしごとチャレンジの魅力を広く発信するとともに、仕事体験講座への参加を促進



三原市の未来を拓くイノベーション



関係人口の創出



情報発信の拠点



インバウンド



交流人口の拡大

そして三原市は・・・



広島県外の事業者や団体と共有したビジョンに向かって，【ともに課題解決に取り組み】，かつ，【スピード感を持った対応ができる】自治体です。

《実績紹介》



■デロイト トーマツ グループ
ワーケーションプログラムの開発および実証



■wash-plus
首都圏での地方自治体アンテナショップの実証



■台湾出身プロボノ
観光プロモーション動画の制作および発信



■sleek water
ケーブルパーク（水上スポーツ）の実証

今夏実証に向けて調整中！

首都圏での地方自治体アンテナショップ実証



«株式会社wash-plus»

コインランドリー事業を、首都圏を中心に店舗展開。店舗の一部を活用する店舗併設ランドリーをベースに、今回の取り組みへ発展。



全国初の民間主導型 特産品販売ショップ 「リレーベース」

(株)空・道・港
(株)wash-plus
三原商工会議所
三原市

目次

- 01** リレーベース
- 02** アンテナショップ
- 03** 事業内容
- 04** 今後の展開



01

リレーベース

01

リレー
ベース

“全国初”の民間主導型 アンテナショップ

Point!

三原を全国にPRするための連携

三原市が課題の一つとして捉えている
「首都圏への三原市のプロモーション」
において、民間企業ならではの発想とコ
ラボレーションによって、特産品販売や
観光情報発信、ふるさと納税PRなどを
通して課題解決の一翼を担う。



02

アンテナショップ

02

アンテナ
ショップ

アンテナショップ
↓
「自治体主導型」
特産品販売ショップ

※広島県はブランドショップ
店舗名「TAU」（東京 銀座）

利点と課題

利 点	課 題
首都圏の一等地に立地	各市町の販売面積に制約
県産品が多く集まる	個別のプロモーション力
アンテナショップの認知度	企画・運営の柔軟性
アンテナショップの信頼性	多店舗展開のハードル

02

アンテナ
ショップ

市区町村主体店舗で減少傾向

年度	都道府県 (独立店舗)	都道府県 (集合型店舗)	市区町村 (独立店舗)	市区町村 (集合型店舗)	独立店舗計	集合型店舗計	合計
平成20年(2008)	30		6				36
21年(2009)	33		10				43
22年(2010)	35		14				49
23年(2011)	37		16				53
24年(2012)	34		20				54
25年(2013)	38		16				54
26年(2014)	39		13				52
27年(2015)	42		13				55
28年(2016)	38	4	16	7	54	11	65
29年(2017)	38	4	18	12	56	16	72
30年(2018)	38	4	20	14	58	18	76
31年(2019)	39	5	21	14	60	19	79
令和 2年(2020)	38	4	24	15	62	19	81
3年(2021)	37	4	25	5	62	9	71
4年(2022)	36	3	23	5	59	8	67

(一財) 地域活性化センター2022年調査「2022 年度 自治体アンテナショップ実態調査報告」より抜粋

兵庫県は公民連携型で展開

公民連携型アンテナショップの認証 先行実施

- 首都圏で兵庫の物産等を取り扱う店舗等を**公民連携型アンテナショップ**として**認証【全国初】**
- 兵庫の**魅力発信力を強化**し、兵庫への**人・モノ・投資・情報の大きな流れ**を加速

公民連携型アンテナショップ

県の**取り組み、観光**などをポスター、チラシ、デジタルサイネージ等で**PR**

タイアップ

兵庫県

- ・**アンテナショップ**を県HP等で**PR**
- ・**東京兵庫県人会**等と連携しアンテナショップや県の**情報を拡散**

連携・協力

東京兵庫県人会

兵庫県と連携し**アンテナショップ**や**兵庫の取り組みの情報を拡散**



令和5年3月15日時点で16店舗を認証



03

事業内容

03

事業内容

リレーベース（Relay Base）の由来と込めた思い

○relation(ship)

意味：関係、つながり

○relay

意味：リレー、中継

○base

意味：拠点

まちや人・食などを市外の人と結び付け
複数の関係者が同じGOAL（まちの活性化など）を見据え、
地域の枠を超えた連携を紡ぐ場所（事業）にしたい（造語）

リレーベース（Relay Base）のコンセプト

- ・ ショップを通して新たな発見を
- ・ ショップを通してまちの魅力を
- ・ ショップを通して関係の創造を
- ・ ショップを通して経済の活力を
- ・ ショップを通して面での賑わいを
- ・ ショップを通して人生に豊かさを

リレーベース（Relay Base）の特徴とキーワード

特徴1）民×民による運営

特徴2）自治体の取り組みも意識した施策MIX
（シティプロモーション、ふるさと納税などのPR）

特徴3）単市の商品を販売（原則）

特徴4）多面展開（複数店舗化）も見据えた広がりの可能性

【キーワード】

①関係人口創出、シティプロモーション

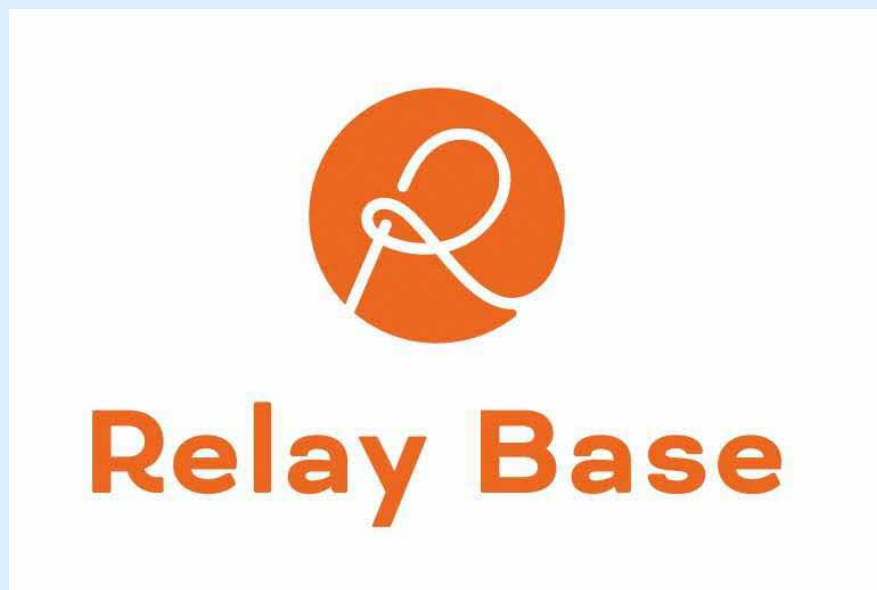
②収益化＝継続性

③消費者シェアリング＝単市だけではなく面での賑わい（他市へも波及）

03

事業内容

リレーベース（Relay Base）のシンボルロゴ

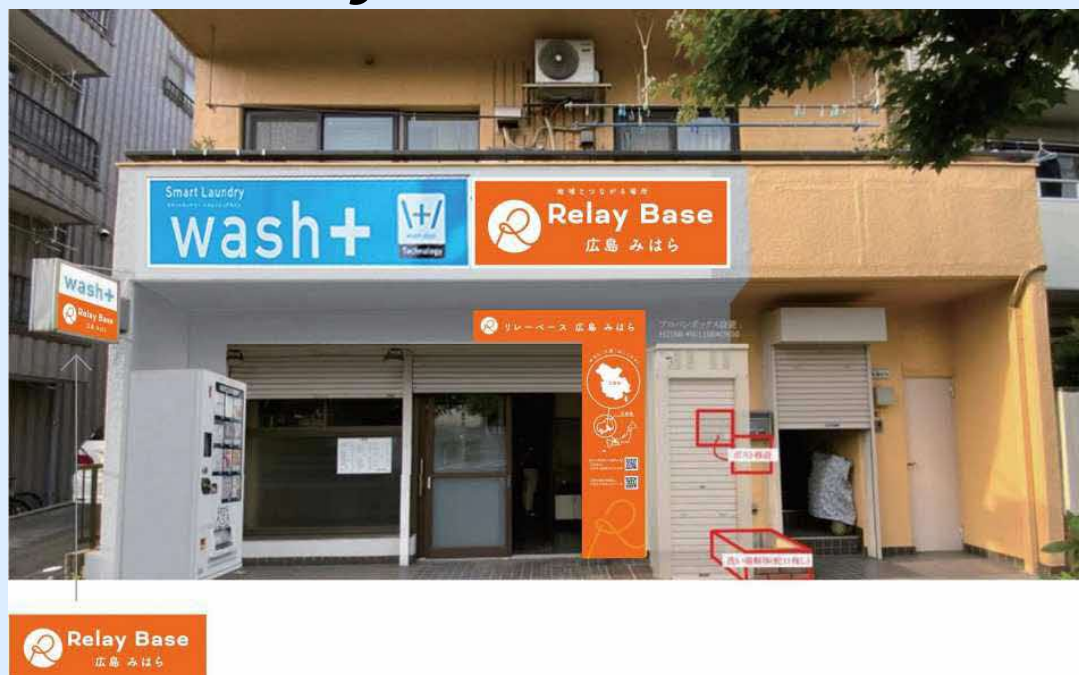


頭文字の「R」をモチーフに、1つのラインがクロスし、まちと人々が繋がっていくことを表現。
そのまちに根付き親しまれている特産品（食品）を主に取り扱うことから、食の美味しさを訴求できる
「オレンジ」をメインカラーに採用。

03

事業内容

リレーベース（Relay Base）の店舗イメージ （高田馬場店）



三原の位置関係やふるさと納税のHPリンクなども表看板に掲載。また、無人の時間帯でも三原の特産品が購入できるよう、冷凍自動販売機を設置する計画。（令和5年9月期にオープン予定）

03

事業内容

リレーベース（Relay Base）の運営

(株)空・道・港

全体所管
商品の選定・発送
出品者精算
販売員へのレク

三原のまちや商品の特徴
などを研修で伝え
モノ売り→コト売り化へ

サポート

売買基本契約締結

(株)wash-plus

店舗整備・管理
販売員確保
販売業務
売上管理・報告

三原商工会議所

全体サポート
出品者発掘
商品提案
情報発信支援

サポート

三原市

事業応援
各種情報媒体提供
情報発信支援

03

事業内容

(株)空・道・港（地域連携DMO）について

【会社概要】

法人名	株式会社 空・道・港（そら・みち・みなと）
設立	2020年(令和2年)1月29日
代表者	代表取締役 森光孝雅（株式会社八天堂 代表取締役）
本社所在地	広島県三原市宮浦3-31-7
オフィス	<オフィス兼広島スカイポート営業所> 広島県三原市本郷町善入寺用倉山10064番196-2
代表電話番号	0848-60-8380
資本金	3,000万円
出資企業	株式会社八天堂(三原市)、株式会社住創(三原市)、テクノス三原株式会社(三原市)、株式会社阪井養魚場(三原市)、株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション(広島市)



04

今後の展開

他市でもこのスキーム（輪）を広げるため
リレーベース事業を公認制に

（例）市・商工会議所・観光協会などが応援文書を
発行することで公認付与（ロゴの使用許諾など）

リレーベース（Relay Base）＋ まちの名前
という多面的な広がりを視野に

まちを盛り上げるのは
民間主導と自治体との連携から

リレーベース (Relay Base)

